

# 影山助役が再任

## 収入役には渡辺清氏

市議会6月定例会最終日の6月26日は、任期満了に伴う助役、収入役の人事案件が出されましたが、万場一致で助役には、影山辰男氏

(56歳)が再任され、新しい収入役に前主任調整参事の渡辺清氏(60歳)がえられ、7月1日付をもって就任しました。



影山助役

昭和24年4月、岩松村議会議員に初当選以来、29年4月富士、田子浦、岩松1町2村が合併、特例により富士市議をつとめました。

33年12月、旧富士市の議会事務局長、41年11月2市1町合併後、市長公室長、総務部長を歴任、50年7月1日助役に就任、現在に至りました。



渡辺収入役

昭和17年5月、元吉原村役場に奉職して以来、合併後の30年5月、吉原市保健課長、41年11月2市1町の合併により民生部長、市民部長、企画調整部長、50年7月に総務部長、53年6月、主任調整参事、同年4月、企画調整部付参事を経て、現在に至りました。

## 厚生省が「福祉都市」に指定 具体案まとまる

富士市は、このほど厚生省から「福祉都市」の指定を受けました。

これは54、55年度の2ヵ年で、約6,000万円の国庫補助金を受け、障害者の生活環境の改善をはじめ、障害者の福祉サービス、心身障害児の療育の推進などをきめこまかく実施。はやければ7月中にも各事業の具体案を取りまとめ、「障害者福祉都市推進協議会」を発足させて総合的な組織化をはかることになっています。

### 福祉サービス事業などを重点に

市が検討している事業のあらましは次のとおりです。

- ・生活環境改善事業  
市庁舎、市民会館、文化センター、図書館、中央病院体育館、社会福祉センター、鷹岡公民館などの公共施設の改善。
- ・交通安全施設の改善事業  
盲人用信号機の増設、歩道のスロープ化、点字ブロックの敷設など。
- ・障害者用住宅の建設  
障害者向け公営住宅の建設、同住宅整備資金貸付制度



の実施など。

- ・障害者福祉サービス事業  
入浴サービス、福祉電話の設置、点字図書コーナー設置、働く場の確保、作品展、スポーツ大会、ボランティアスクール、同グループ等の育成、障害者福祉センターの設置など。

### 新総合計画とタイアップ

また、市では60年を目標に新しいまちづくりの実現化をはかる新総合計画の福祉プランとあわせ「福祉都市」の事業を積極的に推進していきます。